

春の運動会や行楽にもぴったり 人気高まるそうめん弁当で、おいしく熱中症予防 「お弁当用そうめんつゆ」2月20日 新発売

総合食品メーカーのヤマモリ株式会社（本社：三重県桑名市、代表：三林 憲忠）は、年々注目を集めるそうめん弁当に着目した商品、「お弁当用そうめんつゆ」を2020年2月20日（木）全国にて、新発売致します。

■商品概要

商品名	お弁当用そうめんつゆ	
内容量	110.6g (つゆ55g×2袋／のりごま0.3g×2袋)	
希望小売価格	180円(税抜)／194円 (税込)	
発売日	2020年2月20日（木）	
販売エリア	全国	
商品特徴	<ul style="list-style-type: none"> ●そうめん弁当をする時にぴったりな小袋のつゆが入った麺つゆです。小袋タイプなので、持ち運びにピッタリです。 ●「のりごま」付きで味変も出来、飽きることなくそうめんを食べられます。 ●小袋は冷凍出来るので、キンキンに冷やして持って行けば、冷たいそうめんが外でも食べられます。 ●内容物：つゆ小袋 2袋 のりごま小袋 2袋 入り 	

■人気高まる「そうめん弁当」

夏になると食べたくなる「そうめん」。今では色々なアレンジレシピで食べられたり、「流しそうめん器」で遊びながら食べる等、その楽しみ方は様々です。

その中でも年々注目が高まっているのが「**そうめん弁当**」です。グーグル内での検索数も年々上がっており、2020年も更に注目されることが予想されます。

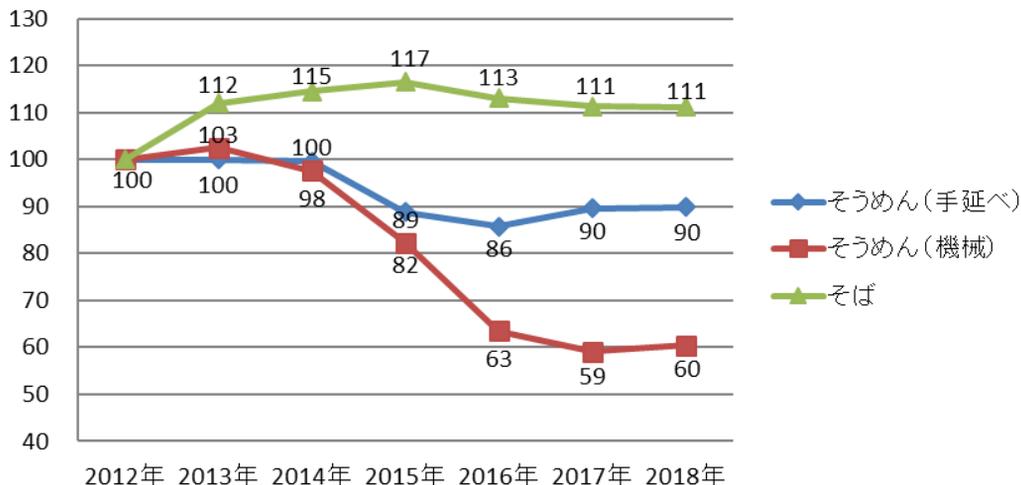
(図1)



(図1 : Googleトレンド お弁当用そうめん検索数のグラフ)

■そうめん消費量の減少

日本の国民食とも言えるそうめんですが、**一昔前と比べて生産量が落ちてきているのが現状です。**(図2) そうめん以外にも冷たい麺料理が増えたことや、御中元での消費量減であったり、原因は色々と考えられます。これからもそうめんが日本の夏の風物詩であるためにも、**そうめんの新しい需要の創出**は必要になります。



2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年

(図2：乾麺の生産量の推移。2012年を100としたときの指数で表示)

(出典：食品新聞社 2018年 乾麺レポート)

■熱中症対策にもぴったりな「そうめん弁当」

春は新入学生が部活動を始めたり、運動会があったり、ピクニックに出かけたりと、外で活動する機会が増える時期です。春とは言っても暑い日が続くときもあり、急に気温が上がると熱中症が心配されます。

その中で「そうめん弁当」なら、暑くて食欲がない日でもツルツルと食べることが出来ます。キンキンに冷やした本品をそうめんの上からかけて、ほぐしながら食べれば、**家の外でもそうめんを楽しむことが出来ます。**

運動会や体育祭、部活動や日々のお弁当などにぴったりな商品です。



(図3：そうめん弁当のイメージ写真)

■「そうめん弁当」の作り方



そうめん弁当を用意します



そうめんに「つゆ」をかけて、軽くほぐします



最後にお好みで「のりごま」をかけてお召上がりください

■当社ストレートつゆ ラインナップ

「名代つゆ」シリーズは、昭和48年の発売以来、関西地方を中心に長くご愛顧いただいているロングセラー商品です。



「そのままつゆ」シリーズは、昭和59年の発売以来、東海・北陸エリアを中心として多くのお客様に愛され続けているロングセラー商品です。



■会社概要

社名：ヤマモリ株式会社

ホームページ：<https://www.yamamori.co.jp/>

本社：三重県桑名市陽だまりの丘6-103 代表者：代表取締役社長 三林 憲忠

創業：1889年

設立：1951年

資本金：4億3500万円

従業員：450名

事業内容：醤油・つゆ・たれ・レトルトパウチ食品・調理缶詰・飲料等の製造販売

【本件にかかわるお問い合わせ先】

ヤマモリ株式会社 マーケティング部

<広報担当>

安本 (やすもと/h_yasumoto@yamamori.co.jp)

Phone : 03-6324-1205 / Fax : 03-6324-1206

<商品担当>

弓矢 (ゆみや/t_yumiya@yamamori.co.jp)

三輪 (みわ/a_miwa@yamamori.co.jp)

橋詰 (はしづめ/a_hashizume@yamamori.co.jp)

Phone : 03-6324-1205 / Fax : 03-6324-1206

※農政クラブ、名古屋経済記者クラブ同時リリースです